

## 平成17年12月 定例教育委員会 会議録

平成17年度塩尻市教育委員会12月定例会が、平成17年12月22日午後1時30分、塩尻総合文化センターに招集された。

### 会 議 日 程

- 1 開 会
- 2 前回会議録の承認
- 3 教育長報告  
報告第1号 1月の行事予定等について  
報告第2号 後援・共催について  
報告第3号 市議会12月定例会報告  
報告第4号 CAPプログラムの実施について  
報告第5号 児童生徒の安全対策について
- 4 議事  
議事第1号 塩尻市文化財の指定解除の決定について  
議事第2号 平成18年度教育委員会予算重点施策について
- 5 その他  
その他第1号 朝の健康観察自動集計システムの運用について（追加案件）
- 6 閉 会

### ○ 出席委員

委員長	百 瀬 哲 夫	委員長職務代理者	百 瀬 道 能
委員	丸 山 典 子	委員	岡 本 た ま
教育長	藤 村 徹		

### ○ 説明のため出席した者

こども教育部長	赤 羽 修	こども教育部次長	丸 山 保
こども課長	酒 井 正 文	保育指導担当課長	大 野 田 や す 子
家庭教育室長	樋 口 千 代 子	生涯学習部長	武 居 和 雄
生涯学習部次長	神 戸 保	社会教育課長	白 木 進
短歌館館長	山 崎 千 尋	スポーツ振興課長	竹 原 次 男
男女共同参画課長	山 田 昭 文	人権推進室長	青 木 弘 貴
文化会館館長	北 沢 久 男	文化会館副館長	川 手 て る 子

### ○ 事務局出席者

教育企画担当課長	小 島 賢 司	教育総務課長補佐	鳥 羽 嘉 彦
指導主事	山 本 秀 樹		

## 1 開 会

### 百瀬教育委員長

定刻になりましたのでただいまから12月の定例教育委員会を開会します。

本年最後の定例教育委員会で予算の重点施策等ございますが、あらかじめ資料をお届けしてございますので説明は簡潔にお願いします。

## 2 前回会議録の署名

### 百瀬委員長

それでは次第に従いまして、2番、前回会議録の承認からお願いしたいと思います。

### 小島担当課長

前回、11月22日に開催された定例会会議録について、後ほど署名をお願いします。

### 百瀬委員長

前回会議録の署名については、後ほど署名との事ですが委員の皆さんはよろしいでしょうか。

### 委 員

異議なし。

### 百瀬委員長

はい。それでは後ほど署名をお願いします。

## 3 教育長報告

### 百瀬委員長

それでは、次第の3番、教育長報告に入ります。

はじめに教育長から総括的な報告をお願いします。

### 藤村教育長

それではお願いします。

先日12月定例会が終わりました。後ほど報告がありますが、私から2点ほど報告させていただきたいと思います。

一つは、職員の不祥事に関することが大勢の議員さんから出され議論がありました。市側からは、再発防止に向けての対策が出されましたが、吉江議員の発言の中で「防止対策を施すことは大事なことだが、職員一人ひとりが自分の仕事に責任を持ち最後までやるのが大事ではないか」との話がありました。それと同時に「職場は一つの組織であり、組織としてのコミュニケーションをしながら仕事を果たしていく事が大事であり、職員の間関係がどうか」ということです。パソコン等の発達により、人と人が向き合わない状況が職場の中でも出てきており、意見交換の場が少なくなってきました。仕事の上で連携から発見されることが見過ごされてしまう、席を並べていながら一人ひとりになっていることが問題ではないかとの

指摘だと思います。やはりそうしたことは、今後考えていくべきことだと思います。科学の発達で利便性、能率を優先し面倒なことから逃げる傾向があるのではないかと。人と人が向き合うことは、非常にずくのいることではないかと思えます。

学校で言えば、先生同士が本当に協同性を発揮して学校体制での教育が求められますが、人と人とが向き合うことから逃げなかなか学校が一つになれないようなこと。あるいは、先生と生徒が人間関係を結べない、生徒同士がうまくいかないなかで、不登校の問題などが出てきています。これから科学技術が発達する中で、基になる人間と人間との関係をしっかりしていかなければいろんな問題が生じてくると思いました。困難に背を向けることは、自分の力を発揮できないことにつながるのではないかと。自分の力を十分に発揮するためには、困難を乗り越えなければならない。現代の利便性、効率性に流されがちで困難から逃げる傾向がありますが、考えていく必要があると思えます。

もう一点は、資料の事後処理調書にない部分で報告させていただきますが、学校における高病原性鳥インフルエンザ対策について、塩原議員から質問があり学校で飼育されている鳥類の扱いについて厳しいご指摘がございました。先日もNHKのクローズアップ現代で鳥インフルエンザについて扱っていましたが、アジアで鳥インフルエンザウィルスによるニワトリ、アヒルが発症することが出ており、世界保健機構でも人に感染することを懸念し各国で十分な対策を取るよう指導する状況になっているとのこと。日本でも厚労省が発表した行動計画では、最悪の場合人口の4人に1人にあたる約3200万人が感染し、その内2%、64万人が死亡すると推定されています。鳥から人への感染はまれにしかないとされていましたが、ベトナム、インドネシアでは何例か報告があり、人から人への感染も確認されている状況です。厚労省から県の保健厚生課に通知があり、県の保健厚生課から学校における鳥の飼育についての注意事項が6月29日に第1回の通知があり、12月1日付で同じ通知が来ています。飼育舎内での消毒を週1回行うこととされていますが、確認したところ第1回の通知以降定期的に消毒をした学校はありませんでした。週1回定期的に消毒を職員が行うことは、非常に大変なことであり第2回の通知を受け各学校で検討していただきましたが、すべての学校で飼育をやめるとの方向が出されています。塩尻市内では6校で飼育され、1校あたり1羽から10羽で合計20羽という状況ですが、子ども達がかわいがってきたニワトリの処分については、引き取りをお願いしたチロルの森でも飼育しないなど最終的な引き取り手が見つからない状況で苦慮しています。塩原議員からは、餌をやったり掃除をすることは子どもには絶対やらせてはいけない、子どもが観察する場合はマスクやゴム手袋をつけてふれあうということで、ふれあうことによって命の教育、豊かな心を育むことはできないと考え学校としては飼育を断念する方向です。

もう一点付け加えますが、松本の窪田空穂館で死刑囚の島秋人の企画展が開催されており、窪田空穂との交流を通じて更生し、歌を通して一般の人が到達しえない境地に達することができたことに多くの方が感動し、11月末までの予定が来館者

の強い要望によって1月末まで延長されました。殺伐とした事件が起こっている中で、心に迫る感動が人の心を打つのではないかと思います。NHKでも取り上げられており、教育にもつながると思いますので報告させていただきました。

**百瀬委員長**

3点について報告していただきましたが、もう少しお聴きしたいことなどがございましたらお願いします。

**委員**

(なし)

## ○報告第1号 1月の行事予定について

**百瀬委員長**

それでは、報告第1号からお願いします。1月の行事予定について、こども教育部からお願いします。

**丸山次長**

(資料に基づき説明)

- ・4日に仕事始めとなり、祝賀交換会があるので教育委員さんにご予定をお願いしたい。
- ・25日には、予算の理事者査定がありこの段階で決まってきますが、後ほど協議していただく重点事項はヒアリング前の段階となることをご了解いただきたい。
- ・次回の教育委員会ですが、1月の26か27日で、定例会後に教育委員会部局の新年会を開催したいので、午後3時頃から開会していただきたい。

**百瀬委員長**

生涯学習部からお願いします。

**神戸次長**

(資料に基づき説明)

- ・レザンホールで元旦コンサートがあるのでよろしかったらお願いしたい。
- ・8日には、成人式が開催されるのでお願いします。500人少しの出席を予定している。
- ・29日にスケート大会が行われるのでお願いしたい。8時45分となっておりますが8時半で、細部はご連絡する。

**百瀬委員長**

ありがとうございました。質疑がございましたらお願いします。

**丸山委員**

スケート大会は、Aとありますが朝の8時半からですか。

**竹原課長**

朝の8時半からで、去年は夜でしたが昼間開催します。

**百瀬委員長**

岡谷市と交互に開催していましたか。

**竹原課長**

朝日村と合同で岡谷市の会場で開催します。あらためて通知を差し上げますので  
お願いします。

**百瀬委員長**

午前中だけですか。

**竹原課長**

お昼までに終わる予定です。

**百瀬委員長**

13日の県教委行政懇談は、県庁となっていますが長野市の教育センターだと思  
います。

**藤村教育長**

長野市の教育センターです。

**百瀬委員長**

13日の県教委校長会連絡会の内容はなんですか。

**小島担当課長**

市教委委員には直接関係のない連絡会です。

**百瀬委員長**

校長会の行事ですね。

**小島担当課長**

はい。

**百瀬委員長**

次回の教育委員会を1月の26日か27日でとのことですがご都合はいかがです  
か。

26日に都合がつかない方がいますので27日でよろしいですか。

**委 員**

異議なし。

**百瀬委員長**

では27日金曜日の3時からとします。

## ○報告第2号 共催後援について

**百瀬委員長**

次に報告第2号共催後援について、こども教育部から説明をお願いいたします。

**丸山次長**

(資料に基づき説明)

- ・資料を差し替えているのでご覧いただきたい。
- ・22号は、A3の大きな資料をご覧いただきたい。昨年まで中間教室をお願い  
していた塩原先生が中信地区の実行委員長として主催されるもので、不登校・  
いじめなどのテーマがある。有料ですがご希望があればご参加いただきたい。
- ・23号については、アイシティで開催されるもので、先ほどの命の教育にも関

する趣旨で後援したいのでよろしくお願ひしたい。

**百瀬委員長**

社会教育課、お願ひいたします。

**白木課長**

(資料に基づき説明)

- ・ 1件は、12月16日に終わりました。あと2件は、3月と4月に開催されるものです。

**百瀬委員長**

はい。

**竹原課長**

委員長。口頭の追加で恐縮ですが、来年の5月21日に開催される信濃山形ロードレースについて後援依頼がまいっておりますのでお願ひします。

**百瀬委員長**

はい。質疑等ございましたらおねがいます。(なし)

よろしゅうございますか。

**委 員**

異議なし。

**百瀬委員長**

それでは次へまいります。

## ○報告第3号 市議会12月定例会報告

**百瀬委員長**

報告第3号市議会12月定例会報告について、こども教育部からでよろしいですか。

**丸山次長**

はい。

(資料に基づき説明)

- ・ 青柳充茂議員は、不登校認識についてで答弁趣旨をご覧いただきたい。
- ・ 伊藤秀文議員は、3点あり1点目の贅川小学校の後利用は、森川議員から同様の質問があり、地域要望であるヒノキ校舎を活かし子どもの声が聞こえる施設で地域の活性化につながるよう検討したいとし、今庁内で検討していることを答弁させていただいた。
- ・ A E Tを含む英語教育、宿日直はご覧のとおりです。
- ・ 今井議員については、教職員の配置基準について、県の基準を答弁しました。
- ・ 校内の安全対策については、中野議員の質問もあるが、庁内対策会議、校長会で協議し地域の協力を啓発することとし、学校支援ボランティア150人の登録、安全マップづくり、無線による地域防犯実験、メール配信等を現在考えている。
- ・ 中野議員の1番では、不登校の対策としてのクラス替えと英語教育ですが、検

討課題として答弁させていただいた。

- ・鈴木議員の経済的負担の軽減については、軽減を推進する方向で学校と話しをしていく。
- ・武居博明議員は、独自の奨学金ですが今回の県会でも議論になっていますが、市レベルでは難しいと答弁させていただいたもの。

#### 酒井課長

(資料に基づき説明)

- ・今井議員は、支援センターで父親を対象とした「パパ友だちの輪」についての好評な状況、次回は冬期間に開催することを答弁した。
- ・また、3歳児の保育士配置については、現状で平均15人であり引き続き検討することを回答した。
- ・丸山議員は、今井議員の関連質問で父親の輪の拡大ですが、さらに検討すると回答した。
- ・武居議員は、酒タバコの自動販売機、インターネット、携帯電話の影響が大きいとの指摘で、小中学校の取組、県への要望を回答した。

#### 百瀬委員長

次に生涯学習部、お願いします。

#### 神戸次長

(資料に基づき説明)

- ・柴田議員は、図書館の計画について、場所は市民の生活動線上であること、面積は4200で十分であること、駐車場も隣接地を含め100台以上確保できること、館長等は庁内、庁外公募することを答弁した。

#### 白木課長

(資料に基づき説明)

- ・中野議員は、奈良井の宿場について課題はということで、修理修景事業を進めること、観光対策は町並み環境整備事業、受け入れ動線として駅側に橋を設け駐車場を新設すること、交通安全対策としての流入規制が課題と答弁しました。
- ・木曾平沢の観光については、国の選定からのリンクを期待している点を答弁した。
- ・また、重伝建地区に入ったら料金をもらうことは考えられないかとの点については、情報をいただきたいと答弁した。
- ・井野議員は、市出身芸術家の作品収集を通じて若手芸術家の育成をするものですが、寄贈作品の展示、作品展の実施をしており購入は慎重に検討したいとの内容
- ・森川議員は、平沢地区の状況、奈良井の修景事業の状況で、市民への周知を希望する趣旨で、国への進達現状、奈良井では順調に推移していることを答弁した。
- ・16ページは重複で削除願いたい。

## 神戸次長

(資料に基づき説明)

- ・中野議員は、平出遺跡の整備について、駐車場、案内所の整備を検討すること、市道整備を早期に実現すること、一帯を観光資源としての活用を答弁した。

## 竹原課長

(資料に基づき説明)

- ・塩原議員は、市民の介護予防に寄与する計画について、高齢者がスポーツに親しむ環境づくりとして体育施設の使用料を検討する内容で答弁した。

## 百瀬委員長

以上ですね。質疑等がございましたらお願いします。

## 岡本委員

5ページの伊藤議員の宿日直制度に対して、生徒教師間の信頼づくりと回答がありますが、詳しく説明をお願いします。

## 丸山次長

昔は、先生が宿日直をしており、そこへ子ども達が行って話ができ先生と子どもの関係ができていた。防犯対策もあるが、人間関係づくりに効果があるので検討していただきたいとの質問に、記載内容の答弁をしたものです。

## 百瀬委員長

ほかにございますか。

## 丸山委員

7ページの鈴木議員の質問に関してですが、ここ数年、学校の文化祭を拝見しているなかで年々歳々キット物の展示物が多くなり、絵などの完成度も低くなっていると感じています。数年前の自分の子どもの場合は、独自性のある物、それぞれの学校で違う物が観られましたが、使えるのか、着られるのかと疑問に思える物が目に付き残念に思います。先生方が現場で苦労されて選んでいると思いますが、時間などに無理があるのなら別の方向で考えていただきたいですし、教材として保護者が無駄と思える物については検討していただきたいと思います。

また、算数セットは毎年問題になりますが、9割9分の親がいないと申ししており、一向に改善がされませんのでそういう事を含めて対応していただけたらありがたいと思います。

## 藤村教育長

算数セットについては、学校によって使用後に回収して不足分を補充したり、使わなくなれば自宅に持ち帰るなどがあり、学校では統一することは難しいと言っています。

## 丸山委員

3人兄弟で3つあり捨てるに捨てられなくて困るという声も聞きます。

## 藤村教育長

いない物を集めてなくした子に与える事はしています。もう少し検討します。



## 岡本委員

習字道具、絵の具の道具は一人に一つあっていいと思いますが、大工道具でのこぎりから金槌まで全部そろえさせられたことにはびっくりしました。また、剣道の竹刀も上の子に一本買って順繰りに使いましたが、その後は使わず人にあげてしまいました。防具は学校の物を使い回しているわけですが竹刀は買わせています。本当に大工道具や竹刀を各家庭でそろえることが必要でしょうか。

どういう物を学校が用意して使わせるのか、どういう物を個人に買わせるようにしているのか、また、買うためのお金も集めていると思いますが、市内の各学校で同じ額なのか独自に定められているのかお聞きしたいと思います。

## 藤村教育長

詳しい数字は持っていませんが、竹刀は消耗品として扱われています。また、大工道具はかなりの学校で備品化をすすめています。

## 鳥羽課長補佐

大工道具については、備品化をすすめています。技術室に備えておくのと凶器に代わる可能性もあり、個人に持ち帰らせる考えもあります。基本的には、無駄な物は買いそろえない方向であり、いろいろな教材について学校で考えている状況です。竹刀については、剣道が必修ではなく選択の中に入っていますので、兄弟とか親戚から借りられる家庭は剣道を選ぶ方向で各学校は対応しています。全員が竹刀を購入して剣道を受けてくださいという方向ではありません。

教材費は、各学校で考え方が違い金額も違います。ですが出来るだけ備品化するなり、選択にして周囲の人からいただける物でできるよう各学校で考えていますのでご理解をお願いします。

## 藤村教育長

ただ、集金はかなり多額になり私もびっくりしたことがあります。

## 百瀬委員長

柔道も選択でしょうか。

## 丸山委員

中学では、柔道はないです。

## 藤村教育長

柔道は、部活でやっている学校があるくらいで授業ではないです。

## 百瀬委員長

そういう物を買うときに希望調査とかはしているわけでしょうね。

## 藤村教育長

していると思います。

## 百瀬委員長

算数セットとかはどうですか。

## 丸山委員

算数セットは必携で必ず全員にきます。大工道具セットもそうですが、先生が「金

槌は両方が平でなければいけない」とおっしゃると、家にある物は片方が釘抜きになっているから使えなくなります。そういうことが往々にして他の物にもあり、子どもは先生の言葉を全部受け止めてきますから、これでも代わりになるということが子どもには納得できなくなります。竹刀も男のサイズと女のサイズがあり、女の子用は短いものですね。そうすると上の男の子のものが使えなくなります。先生も「買った方がいいね」とか、「筆はこれがいい」とか多々おっしゃいます。子どもによっても受け止めに違いはありますが買う場合が多くなっています。

家庭の負担を配慮していただけるのであれば、結果的に無駄になる物や捨てるに捨てられない物を少なくするようぜひ検討をお願いしたいと思います。

#### **百瀬委員長**

前からこの問題は出ており校長会等でも検討していただいていると思いますが、教育長から校長会と連携を取って改善して欲しいと思います。

#### **百瀬職務代理**

先ほども集金する金額が大きいことがでましたが、大きいこと自体が問題で集金したお金を使い切るために無駄遣いにつながることも考えられますね。

#### **藤村教育長**

金額が多いのは、修学旅行や社会見学などの学校行事分をすべてプールで集金していることも影響しています。中学では月に7千円くらいの学校もあったと思います。3年では集金しない学校、修学旅行は1年から集める学校などによる違いがあり、学校ごとに工夫しています。できるだけ保護者負担が軽減されるようにしたいと思います。

#### **百瀬委員長**

実態をつかんでいただいて対応をお願いします。

#### **丸山次長**

特に修学旅行については、生徒の企画を活かす取組から学校間で違いもあり、子ども達の計画では高くなります。3万5千円から6万円くらいとなっており、教育長からは平準化するよう校長会で言っています。

#### **丸山委員**

それから先生方が作るテストですが、学校で印刷していると思いましたが印刷屋さんで注文して業者テストのようにきれいなものになっています。高校のテストは更紙ですから、これまでそうしていたからではなく必要なものだけにしよう工夫をお願いします。

#### **岡本委員**

教室に絵とか書道を展示するボードがありますが、家に持って帰っても使いようがなく本当に困ってしまいます。痛んでいなくて使えるのであれば、使い回しは出来ると思います。机の下に入れるケースも持って帰りますが、プラスチック製で使うことはできずゴミになってしまい、このような物がいっぱいあふれています。

子ども達には、物を大事にきなさいと言っているわけですから、使える物は学校

で洗うなどして使い回しすることが大切ではないでしょうか。

#### **百瀬職務代理**

物を大切にすることは、家庭の中でも教えていかなければなりませんね。人の物は汚くていやだとか、いきすぎた潔癖性の問題も親の教え方によるところが大きいですね。また、昔のように兄弟がたくさんいればお下がりは当たり前ですが、子どもが一人っ子、二人っ子では新しい物を買って与える事が多くなります。

学校の先生もそのような感覚で物事を考えているのではないかと思います。

#### **百瀬委員長**

経済的負担の軽減は、今までも話題になっていますのでぜひ学校と詰めていただきたいと思います。

学校のテストも外注はどうしてかと思います。高校では、昔はガリ版で作っており、今はワープロで自前でできますね。どうして中学校ではこんなにお金をかけるのかと思います。

#### **藤村教育長**

定期テストは、だいたい先生が作ります。子どもが見やすいようにということで、印刷を外注に出してきちんとした物にしています。単元テストの場合には、市販の物を使うことが多くなります。入試の時も印刷のよい物が使われています。

#### **百瀬職務代理**

昔は、先生の特長のある字に親しみがあり信頼関係にもつながったと思いますが、先生も忙しく今では無理でしょうね。

#### **百瀬委員長**

ガリ版の時代はそうですが、せめてパソコンできれいに作っていただくということだと思います。

#### **百瀬職務代理**

黒板も電子黒板で先生が字を書くことが無くなってきていますから。

#### **百瀬委員長**

いくつも例はあろうかと思いますが、ぜひ検討をお願いします。

他の問題はありますか。

#### **百瀬職務代理**

中野議員の小学校からの英語教育ですが、私も仕事の関係でそのような場に接することがあります。韓国との部品の取引で韓国の担当者は、日本語が当然のように使われ、英語や最近では中国語も話す人もいます。日本語が大変上手で、どのように勉強してきたかを聞くとやはり小学校からの英語教育ですね。

国際化の中で書類はすべて英語になり日本語はどこにもない状態になりますので、小さい頃からの英語教育が必要だと思います。

#### **藤村教育長**

塩尻市では3人の先生をお願いしてかなり英語に近い内容で国際理解教育を実施しています。これからは、百瀬代理のおっしゃるような国際関係の中では、やはり

英語の力をつけていかなければならないと考えています。また、エプソンのように外国とのつながりのある企業が塩尻市にあり、子ども達もそのようなところを目指すことも大事なことであり英語力は一つの要素だと思います。

国際理解教育を担当している村松先生に塩尻の小学校の英語教育が中学校にうまく接続するよう、英語教育に力を入れる形で国際理解のカリキュラムを作っていたでいています。小学校では英語を楽しみながらある程度の力をつけ、中学校の英語に結びつけようとするものです。

市長には、こうしたことを理解していただくため、26日には話し合いの機会を持つことにしています。どのようになるか方向は分かりませんが、小学校の英語教育に力を入れていきたいと考えています。

#### **百瀬職務代理**

ぜひお願いします。

#### **百瀬委員長**

はい。他にありましたらお願いします。

#### **丸山委員**

武居議員の有害情報対策について、先日、携帯電話に関する講演会が塩中でありました。携帯電話に対する親の理解度と子どもの使い方に大きな差があり、親は分からないまま子ども達に与えていることや危険性について、たいへんのためになる講演をしてくださいました。持っていれば安心なのか、安全なのか、かえって危険なのか理解するためにも、どこの学校でもこのような取り組みは必要なことではないかと思いました。

コンビニで売られている雑誌についても、中学生は待合わせ場所に使用しておりますので、市内のコンビニで雑誌をなるべく見ないですむようなことをお願いします。

#### **藤村教育長**

先日、中島書店の店長さんがいらして、子どもはポルノ系の雑誌を見ないとの話がありました。インターネットで扱われており、店では子どもも目もくれない、そのような本を万引きする子どもも一切いないと話していました。

#### **赤羽部長**

今は、インターネットを使い自宅であれば誰にも知られずに見られる状態にあります。学校では、ソフトを使って排除していますが、家庭では難しい事だと思います。

それからコンビニについては、補導委員協議会で毎月パトロールし、大人向けの雑誌とはコーナーを分けることとビニールの袋に入れて販売するよう指導をお願いをしています。

#### **酒井課長**

そのコーナーを完全に隔離することは難しく、ビデオ店もそうですが店内を歩いていると目には付いてしまいます。インターネットの方を何とかしたいと思っています。

### 百瀬委員長

関連して有害自販機の問題についてですが、チームで検討していただいているところですがどんな状況ですか。

### 酒井課長

条例については、県下でもつくらないところがありますが長野市はつくりました。長野県だけが健全育成条例を設けないことは、普通ではないとも考えられ、そちらの要求をしていきたいと考えています。

庁内の研究チームでは、有害図書へ特化した条例の提案がありましたが、必要性について疑問もあり現在に至っています。

### 百瀬委員長

おとしですか、そのようなチームができていますので、ある時点で近況を報告していただきたいと思います。

### 藤村教育長

先日、東御市の教育長から有害自動販売機の設置台数がワーストワンになったと電話があり、最下位を競うこともよくないですが塩尻市の対策を気にしているようです。これ以上増やさない方がよいので力を入れていきます。

### 百瀬委員長

お願いします。他にございますか。

### 丸山委員

文化財について、東地区の地域づくり委員をやっているなかでは表示が控えめで見ずらく、宣伝効果がないように感じています。平沢地区の整備が進んでいきますが、観光客が見てわかりやすいよう考えていって欲しいと思います。

贄川の関所についても、よい所なのでアクセスが改善され観光客が行きやすくなればと思います。市内の人も行っただけでないと聞きますので、檜川地区全体の整備を通じて改善できたらと思います。

### 百瀬委員長

表示がはっきりしないような民家とかですね。

### 丸山委員

そうです。それと街道筋にそった案内があればと思います。

### 百瀬委員長

道案内のような形ですね。

### 丸山委員

それもあつた方がよいですし、ただ通るだけでは印象も薄いだらうと思いますので、町並みを歩いていってちょっと休んだり、買い物ができたり、説明を聞くことができるような全体的な整備をしていただきたいと思います。

### 藤村教育長

課題としては、「国道から見てどのようなところがわからない」とも言われています。奈良井宿も平沢宿も一目で分かるような工夫が大事であり、お話のような点

も含め反映していきます。

#### 白木課長

文化財は、80か所になっています。檜川地区の標柱は、今年16基を作り替えました。奈良井宿の中の3件の建物については、見てすぐに分かるものではなく重伝建の保存審議会から目立たないものをつけるよう指導があり、来年度事業に持ち越しています。

丸山委員の休憩場所があって道筋の案内があるような、観光と文化の動線を考える点につきましては、全庁的な問題として政策プロジェクトなどで考えていきたいと思えます。重伝建の看板は、木曾平沢が7月ころ選定になれば、国では「300万円くらいの看板をつくりなさい」ということになりますので、国道の両方の入口に2基つくることになり、合計で600万円ですが国で65%、市が35%を負担することになります。

大きな観光案内は、観光課などと詰めていきたいと思えます。

#### 百瀬職務代理

国道を通っていても知らなければわからないですね。

#### 白木課長

権兵衛峠の開通もあり、いかにこちら側に来ていただけるかが課題となります。橋の補強事業や観光サインをつけるなど全庁体制で取り組みを進めます。

#### 百瀬委員長

他はよろしいですか。(なし)

はい、いろいろ意見が出ましたがそれぞれご検討をお願いします。

1時間をすぎましたが、休憩をいれますか。

#### 小島担当課長

事務局から審議日程の変更についてお願いをいたします。その他として追加をお願いする朝の健康観察修景システムの資料を配布してあります。山本先生から内容の説明をしていただきますが、3時から授業が入っておりますので、ここで議題としていただければありがたいと思えます。

#### 百瀬委員長

はい、わかりました。それでは、今お願いします。

## 5 その他（日程変更）

### ○その他第1号 朝の健康観察自動集計システムの運用について（追加議題）

#### 山本指導主事

(資料に基づき説明)

- ・各学校の先生方が朝の子どもの健康観察をし、記録を残すとともに校内の健康状態を教頭先生、養護の先生に伝達している。
- ・この連絡が先生、児童の行き来によりされているが、校内ネットワークにより把握、記録ができるように集計システムを作成した。

- ・健康観察は学校保健法に基づく公簿であり、この採択が教育委員会権限であるのでお願いするもの。
- ・様式は、現行のものに近い形であるのでご検討いただきたい。
- ・教育委員会でお認めいただければ、校長会で紹介するがすべての学校で導入するものではなく、学校全体の運用について了解された学校から取り扱うもの。
- ・ネットワークの有効活用であるのでお願いしたい。

#### 鳥羽課長補佐事

補足説明として、朝の忙しい時間のなかの作業であり、学校からの要望があります。記録も出力されるなどシステム的には素晴らしいものになっています。

県教委の了解を得ており、市教委が認めれば差し支えないということなのでよろしく申し上げます。

#### 百瀬委員長

はい、ありがとうございました。質疑等ございましたら申し上げます。

#### 丸山委員

よいシステムだと思いますが、課題として先生がいない場合が多くありますので、その時の入力方法を考えていただけたらよいと思います。

また、朝は子ども達が隣のクラスにいたりトイレに行くこともあり、出欠の入力をしてしまうと非常事態で避難した際にチェックできない懸念があります。

#### 山本指導主事

担任の先生がいないとか途中での訂正については、学校からも要望がありまして、IDとパスワードの運用で修正を可能にしています。避難の際は、今までは紙で持っていたものがデータになってしまいますので課題になっていますが、教頭先生がプリントすれば対応できますので学校ではなんとかかなると見込んでいます。

#### 百瀬委員長

先生方の端末はどこにありますか。

#### 山本指導主事

各教室にあります。

#### 百瀬委員長

小学校も中学校もですか。

#### 山本指導主事

すべての教室に付いている学校もありますし、配置したコンピューターを学校の都合で使用している場合はない学校もあると思います。

#### 百瀬職務代理

ない学校は、これから整えていくわけですね。

#### 百瀬委員長

塩尻市のコンピューターの配当は、今どのようになっていますか。

#### 鳥羽課長補佐事

前回の整備で普通教室に1台配置していますが、子どもが触ることもあるためノ

ートパソコンで持ち運びを可能にしています。このため、先生が職員室等へ持ち出していけば、山本先生が言ったようなこととなります。必ずしもデスクトップが置かれているわけではありません。

**百瀬委員長**

わかりました。これは特に議題ということではなく、校長会に話しをすることを確認すればいいわけですね。

**藤村教育長**

そのようにお願いします。

**百瀬委員長**

はい、ありがとうございました。時間が1時間半ほどになりましたので、ここで10分ほど休憩をいれたいと思います。

(休憩：午後2時58分から3時5分)

**百瀬委員長**

それでは再開いたします。

#### ○報告第4号 CAPプログラムの実施について

**百瀬委員長**

報告第4号CAPプログラムの実施について、説明をお願いいたします。

**樋口室長**

(資料に基づき説明)

- ・CAPシステムは、暴力に対して子ども自身が自分で問題解決能力を高めていくもので、全国的に展開されている。
- ・今回は、片丘小で実施したいので報告させていただく。
- ・CAPプログラムは、子ども、教職員、保護者ワークショップがあり、1年生が事件に巻き込まれる例もあることから1年生の1組、2組を対象に子どもワークショップから実施する。
- ・1、2時間目の90分間で、子どもの権利として安心、自信、自由について話し、役割劇からいじめ、子ども同士の暴力、誘拐、見知らぬ人からの暴力、性暴力、知っている人からの暴力、先生や信頼できる大人に相談することを児童に考えさせる人権教育となる。
- ・効果を高めるため、子どもワークショップの理解と信頼される先生になるための教職員ワークショップを1月25日午後3時半から2時間実施する。
- ・同様に200人から300人の参加で保護者ワークショップを2月9日午後6時半から片丘支所で予定している。
- ・教職員ワークショップには、各小学校から1名の先生に参加していただく予定
- ・終了後は、プログラムの効果を検証し、18年度は各小学校へ拡大を予定している。



・CAPは、県内に6つの活動グループがあり、今回はCAP信濃にお願いしている。

**百瀬委員長**

はい、ありがとうございました。質疑等ございましたらお願いします。

**丸山委員**

先日、広陵中学校のCAP講演会に行ってみりましたが、先生方や保護者の方の感想があればお聴きしたい。

**樋口室長**

広陵中学校の講演会には、職員も参加させていただき校長先生から感想を伺っておりますが、保護者向けだけでしたのでしっかりやるには3部構成でしないと効果が上がらないということです。

今回は教職員も含めてすべてやってみて検証させていただきたいと考えています。

**百瀬職務代理**

広陵中は、講演会だけですか。

**樋口室長**

P T A活動の講演会です。

**百瀬委員長**

今回、片丘小学校を選んだのは、特別な理由がありますか。

**樋口室長**

片丘小学校で2事例、児童が危険な目に遭ったこと。また、初めての試みであり校長会の会長校にお願いしました。

**百瀬委員長**

はい。他によろしいですか。(なし)

それでは、よろしくお願いします。

## ○報告第5号 児童生徒の安全対策について

**百瀬委員長**

報告第5号児童生徒の安全対策について、説明をお願いいたします。

**小島担当課長**

(資料に基づき説明)

- ・市内においても連れ去りにつながる事件、子どもへの暴力行為、変質者が発生しており、全国的には凄惨な事件も発生しているため安全対策を強化した。
- ・拡充していく対策は、防犯パトロールを学校と市の公用車30台で実施しており、今後も拡大する。
- ・地域の見守り、目配り活動を学校を通じて拡大する。
- ・不審者情報の提供を塩尻市緊急情報発信システムを用いて登録者に配信する。県内でも長野市P T Aのほか、岡谷市、須坂市、中野市、茅野市が同様のお知らせをしている。現在、深夜の配信に苦情があるため、朝6時から夜8時の間とし保護者の管理下にある時間を除いている。受信者は登録が必要となる。配

信は個人情報に配慮する。施行日は、実施要領が事務局決裁で発効するので12月26日の実施を予定している。配信文例は、場所を行政区、子どもの学校名と不審者の特徴を伏せる考え方で、風評被害や被害者、不審者探しにつながる範囲で注意喚起を図りたい。なお、深刻な事案については、ケースによって教育長決裁を受けながら配信したい。学校長との協議では、現行のFAX情報が早く届くことからこれを用いていくこと、PTAの強い要望に対応していくことをお願いした。塩尻警察署との協議では、従前は風評被害の心配から実施できなかったが、深刻な事件の発生もあり「ぜひ対応されたい」と考え方が変わってきている。

- ・地域防犯システム実証実験は、16日に塩尻西小学校の児童約40人に防犯ブザー兼用の無線タグを配布し、どこにいるか、想定範囲を出た場合やスイッチが押された際の携帯電話への自動通報の機能を持ち、年内の実証実験をしているもの。必要があれば1月に実験を追加しシステムの効果を評価する。
- ・CAPプログラムは、先ほどの報告のとおり。
- ・青色回転灯を装着したパトロールは、基準を満たせば実施できることから防犯活動に位置づけ要領を整備している。実施時期は、18年中としている。
- ・防犯ブザー貸与は、現在小学校1から3年生に持たせているが、全学年に拡大するもので新年度予算に要求している。
- ・市教委以外の対応では、県警が厚い対応を始めている。また、県教委も安全対策のためのアドバイスを安全キャラバンとして各学校で実施される予定  
県教委の相談窓口は、携帯電話、インターネットの問題を含め、個別のケース対応に効果があると考えている。

#### 百瀬委員長

ありがとうございました。質疑等ございましたらお願いします。

#### 丸山委員

電子メールの配信については、IT弱者もいるのでこれまでの連絡方法も大切なので継続していただきたい。防犯ブザーについて、使い方を知らない、鳴らしたことがない子がいるので指導をお願いします。

それから、CAPプログラムの関係で、護身術や遊んでいると勘違いされない低い声の出し方、具体的な逃げ方などを警察の方に来ていただいて実際にやっていただいた方がよいと感じました。安心の家も知らない子どもが意外に多くいたり、「助けを求めるときはピンポンを鳴らす」と言う子どももいます。それでは捕まってしまうなどと具体的な指導を学校で教えていただきたいと思います。

不審者については、先日もテレビで報道されていましたが、先生方がサスマタを使っても実際に取り押さえることができず、逆に刃物で切られてしまう内容でした。塩尻市でも侵入は想定されますので、どのくらいの力で取り押さえられるか、子どもはどのように逃げるのかをやって想像と実際の違いがはじめて分かることだと思います。

## 百瀬委員長

何点かございましたけれど、これに関連してございましたらお願いします。

安全対策は、喫緊の課題、教育以前の問題になってしまいましたが、地域でも警察でも力を入れていただけるようになり、今までよりは充実してきました。サスマタの使い方は、先生方も訓練しないと出来ないと思います。

## 百瀬職務代理

いろんな事件があり報道されますが、知らない事件も発生しているのではないかと思います。家族がしっかり意識を高める必要があります、それには情報が必要だと思います。

私が住んでいる地区は、新興住宅が多く若い世代も年配者もいますが、なかなか隣同士で行き会ってもあいさつもしない状況です。みんなであいさつをしようなどと取り組んでいますが、知り合いからは「見たことがない人が歩いている」とかの話しが結構入ってきます。そういう情報を意識的に流していかないと、知らない人が歩いていてもセールスマンかと見えてしまいます。

出来ればそれぞれの地域行政の中で、区長さんなどを中心に体制を作っていて、もし事件が起きたら学校から地域へその日の内に情報を流していただくようなシステムを作ってもらえたらと思います。子どもばかりでなく、空き巣なども多いんですよ。ですから情報を早く流していただけるようなシステムを作っていたらと思います。

それから、「いやーこの間片丘でえらい事件あったねー、教育委員さん知っていますか」と言われ、「いや知らないけど」と言ったら「何やってるだい」なんて言われてね。あとで新聞に出ましたが、私たちも知らず当然に地域の皆さんも知らないと思いますが、そういう情報を流していただけるようなことはどうでしょうか。

## 百瀬委員長

一つは地域への情報、それから私たち教育委員への情報の二つですね。地域の関係は、区長などへのルートは出来ていますか。

## 丸山次長

防犯協会の事務局を支所長が持っていますので、支所長へお願いして役員さんだけの場合もありますし、かなり下までおろしていただく場合もあります。防犯協会には、区長も入っています。

## 百瀬職務代理

常会長も防犯委員になっていますね。

## 丸山次長

そうですね。地区の役員までだと思いますが、支所長の判断で下までおろしていただく場合もあります。

## 百瀬職務代理

そういう情報が入ってくると見る目が変わってくるんですよ。そういうシステムをお願いしたいですね。PTAの皆さんには情報が入ってきますがその範囲で止ま

ってしまうんですね。

#### **丸山次長**

群馬県警では、ホームページで情報提供をはじめています。吉田も村井も市が違ってしまえば情報伝達できませんから、広域で、県レベルで対応していただければありがたいと思います。

#### **百瀬職務代理**

私たちにはFAXを入れてもらえばいいです。

#### **丸山次長**

FAXは、教育委員さんまで流すようにしていきます。

#### **百瀬職務代理**

大変だと思いますがお願いします。

#### **百瀬委員長**

メールというのは携帯ですか。

#### **赤羽部長**

携帯です。パソコンから登録だけしていただければ自動的に入ります。

#### **丸山次長**

メールにのネックは、時間差が出てしまうことです。システムの中で一気に何千件のメールを発信すると、迷惑メールとしてサーバーがキャッチし全件がはじかれてしまいます。このため、現在は数十件ずつ発信しており、早い人と遅い人の差が出ています。

#### **百瀬委員長**

一般市民は、教育委員は情報を知っているのではないかと知っている人がかなりいます。そうではなく、知らないでいることの方が多いということを説明しにくいですね。聞かれたときにどういう事だと市民が思うこともありますね。

#### **赤羽部長**

学校間の情報が共有されていますので、その様式で連絡させていただくようにします。

#### **丸山次長**

22ページの欄外には、部外秘としていますが子どもからの情報に基づく内容で、どこまで信憑性があるかわからないため、内部情報として扱っているものです。情報として全小中学校へ流していますが、扱いは内部情報とします。

#### **岡本委員**

主人がいつも駅から跨線橋の下の薄暗いところを歩いて帰ってきますが、そこに「変な男の人がいて、通り過ぎたら変な声をあげて笑っていた」と言うんです。そのような情報も配信するケースになりますか。通報した方がよいでしょうか。

#### **赤羽部長**

基本的には、児童から得た登下校や遊びの帰りの情報を精査して対応していくことになると思います。

## 岡本委員

事例の中に向こうからなにも働きかけはなかったけれども、たまたま通りかかったら下半身裸の人がいたというものもありますね。それを中学生ではなく、ちょっと前にたまたま通りかかったお母さんが見たとかいう場合も考えられます。そういう情報もこの目的にはかなっていると思いますがどうでしょう。

## 丸山次長

メール配信の情報は、全部学校から入ってきますが、そのような情報をこちらが入手するシステムがありません。電話で連絡していただければ地域のパトロールをお願いすることができます。

## 岡本委員

では、地域の学校に実はこういう人がいると連絡し、子どもに気をつけてくださいと言ってもらう方がいいですね。

配信をしていただいていると、大人の方もこれからは注意していろいろ見ると思っています。そうすると今まで見えなかったものが見えてくるかもしれないし、そのような情報も全部配信することは難しいと思いますが。

## 丸山次長

不審者ではないんですが、一般の方からこの所に何があって危険だから学校に連絡した方がいいですよと情報をもらいます。これを関係する学校に連絡することはあります。

## 丸山委員

塩尻中学の所に住んでいますので、先生方が立ち番をしたり大変な様子がよく分かり本当にお気の毒です。学校を地域や家庭に活かすときに、学校の対応を拡大しなんでも学校と言っていると、先生方は帰れなくなってしまいます。

矛盾するようですが学校に来た情報を配信するのではなく、警察や公民館とか支所などが配信する方法を考えないと、学校はすごく大変ではないかと思えます。

## 藤村教育長

子どもの安全の責任は学校にあります。学校外のことであっても一番頼りにするのは担任の先生で、報告は担任へ、そして校長、教育委員会というルートが一番多くなります。このようなことからしかたないとも思います。

## 丸山委員

時間内はいいですが、遅い時間に連絡があり、たまたま残った先生が対応しても、校長先生が出張で連絡できない場合もあり、全体に情報が行き渡らなくて、保護者が不信感を持ってしまうこともあります。

先生方の変な状況を目にしていますので、どこまでが時間内で時間外なのかといった印象を持ちます。

## 百瀬委員長

今のことに関連して、メールの情報を午前6時から午後8時までの時間帯の間に配信することで学校には誰かいなければならなりません。

### **小島担当課長**

学校には、保護者と担任などの連絡網がありますので、先生に残っていただく必要はありません。時間は、24時間対応を考えており、学校には職員の携帯番号をお知らせし、連絡をいただいで配信する方法をとりたいと思います。

長野県警察においてもメール配信は検討されており、塩尻だけでよいかとの考え方もありますので、それらの進捗をみながら対応を考えたいと思います。

### **丸山次長**

関連で、12日には塩尻警察署で緊急安全対策会議が開催され、全小中学校から校長、防犯協会関係者が集まりました。現在、学校の下校時刻に警察署の集中パトロールがされていますが、学校ごとに下校時間をお知らせしその時刻に合わせてパトロールを実施していただくことになりました。

私どもと警察署の休日の連絡が課題ですが、学校と教委、警察の住所、携帯番号でホットラインをつくっていかうということになりました。

### **岡本委員**

午前6時から午後8時の時間の事がありました、その時間に職員の方は対応するわけですか。

### **赤羽部長**

緊急の事態であれば対応することになりますが、配信の時間は早朝、深夜を避けますので、その間に入った情報は朝6時以降の配信になります。

### **岡本委員**

お休みの日などはどうなりますか。

### **赤羽部長**

24時間態勢としていきますので、日曜日でも配信することになります。

### **小島担当課長**

配信は、携帯からでもできますが、文字入力パソコンの方が早いので基本的には、事務所にきて配信する予定です。特別に緊急なものは、携帯から対応することもあります。

### **丸山次長**

教育委員会で考えるとすれば、基本は子どもの登下校だと思います。保護者の管理下の部分で教育委員会がさしせまった情報を出すことは疑問に思います。たとえば塾の行き帰り、8時半や9時半に発生してこれが教育委員会の管理かとすれば、親の責任範ちゅうもあると思います。気をつけて発信する必要があると思います。

### **赤羽部長**

内容によって対応を考えなければいけないと思います。重大なことに結びつくことであれば、対応は必要になります。情報の内容、発信するかどうするかは精査していかなければならないと思います。

### **百瀬委員長**

今後の試行錯誤も必要だと思います。

## 岡本委員

近くで何かあってその情報をもらった時は、私も車でパトロールをしてみようと思います。学校へステッカーを配布とありますが、登下校の時間にも運転していますがステッカーを貼って走っている車をあまり見たことがありません。実際に配布されている枚数はどのようになっていますか。

## 小島担当課長

県からは210枚いただき各学校に配布し、主に先生とPTAの車に利用されています。この枚数の希望を取った時期は、12月よりかなり前で大きな事件も発生していない頃でしたので、希望された枚数も少ない状況でした。

ここで新たにステッカーを増し刷りして、1月1日の広報にもステッカーを貼って目配りをお願いいたしますとお知らせしますので、ご希望される方はぜひ装着していただきたいと思います。

## 岡本委員

下校時間は、デイサービスの送迎時間と重なる場合が多く、送迎の車があっちへ回りこっちへ回りと1時間くらい移動しています。市内にあるデイサービス、デイケアの送迎の車やタクシーにもステッカーを貼って、よく目に付くようにしていただければよいと思います。一般の方も私もやってみようかなと思われる効果もあるのではないのでしょうか。

実際に娘が関西にいますが、大学生になっても暗い夜道を自転車で帰ることは怖いと言います。そのような時でもPTAのパトロール中の表示は、目立ち安心するとのこと。そのようなことが増えてくると街全体が互いに注意して見るようになり、一人ひとりの目が行き渡るようになることが一番大事で、ステッカーの効果は大きいと思います。ぜひ活用していただくようお願いします。

## 百瀬委員長

この問題は、いろいろなことを想定して対応していく必要があると思います。知恵を出し合って行きたいと思います。ありがとうございました。

それでは報告事項を終了しまして4番議事に入ります。

## 4 議 事

### ○議事第1号 塩尻市文化財の指定解除の決定について

#### 百瀬委員長

それでは、議事第1号塩尻市文化財の指定解除の決定について、説明をお願いします。

#### 白木課長

(資料に基づき説明)

- ・ 高出和出の大コブシについては、9月の定例教育委員会で報告した内容で文化財保護審議会の答申をいただいた。
- ・ 本日、教育委員会で解除を決定していただき、審議会に報告して正式に廃止す

ることになるのでお願いしたい。

**百瀬委員長**

ありがとうございました。質疑等ございましたらお願いします。

**岡本委員**

資料に後継樹とありますが、木のところに生えている物がありますか。

**白木課長**

直径5センチほどの木が出ており、地域の方がめんどろをみていただけるとのことです。

**百瀬委員長**

ほかの委員さんはよろしいですか。(なし)

すでに伐採されておりますので、議事第1号につきましては指定解除ということで決定したいと思いますよろしゅうございますか。

**委 員**

異議なし。

**百瀬委員長**

ありがとうございました。

#### ○議事第2号 平成18年度教育委員会予算重点施策について

**百瀬委員長**

それでは次に議事第2号ですが、平成18年度教育委員会予算重点施策についてですが、資料は見させていただいておりますので、特に新規事業、重要なものについて説明をお願いします。教育総務課からお願いします。

**丸山次長**

(資料に基づき説明)

- ・私立高等学校運営費補助金については、一人2,700円を300円増額するもの。
- ・30人規模学級は、来年度該当を予定するのは、塩尻東小5年生、広丘小の5年生となる。東小の6年生、洗馬小の5年生があと1人で該当するので、4人を予算要望している。
- ・PC教室は、児童生徒の強い要望がありエアコンを設置したい。
- ・洗馬小の耐震は、実際には耐震関連事業となる。
- ・中学校の教科書改訂があり、先生の指導書等を対応する。

**百瀬委員長**

今までの中で質疑等がございましたらお願いします。

**岡本委員**

給食食器等整備のところは4年ごとの整備とありますが、今までは交換していませんでしたか。

**丸山次長**

いままでも交換しており、資料の学校が4年目になる学校です。予算的に平準化



するように4年ごととしています。

#### **百瀬職務代理**

耐震改修事業ですが、洗馬小学校以外の学校はどんな状況ですか。

#### **丸山次長**

本年度は、体育館を優先して診断しており、旧基準の洗馬小学校、両小野中学校を診断しています。その結果、洗馬小学校は設計が旧基準でしたが構造上は現在の基準を満たしていました。ただ20年経過し劣化も進み、その補修をしないと耐震強度が落ちることから新年度に実施したいと思っています。

#### **百瀬職務代理**

両小野中学校はどうですか。

#### **丸山次長**

両中は、点数が低く根本的な耐震強度を上げる改修が必要で、事業費は6千万円ほどになります。

#### **百瀬委員長**

組合立で辰野町との調整になりますね。

#### **赤羽部長**

調整しています。

#### **百瀬委員長**

教師用指導書は高額ですが。

#### **百瀬職務代理**

国の改訂ですが補助はありませんか。

#### **赤羽部長**

補助はありません。購入額を抑えて対応しています。

#### **丸山次長**

要望されている金額は約2千万円です。教材がIT関係などで増加しており、共用出来るものは購入せず、また、必要度を精査しています。

#### **丸山委員**

耐震強度の偽装が話題になっています。塩尻市内ではないと思いますがそのような検証はされていますか。

#### **赤羽部長**

公共施設全般では、学校体育館が避難施設に指定されていますので検査を優先しています。その他の公共施設では、昭和56年以前に建築されたものは来年度保育園、市庁舎等を診断していきます。診断により補強が必要となれば年次的に改修、補強をしていくことになります。

#### **丸山次長**

新しい耐震基準の検証はしてない状況です。

#### **丸山委員**

故意でなくても計算が誤ってされている例が他の県であり、強度は図面の検証で

も確認できると報道されていますので、そのような事も検討していただけたらと思います。

#### 百瀬委員長

それでは、次に保育所関係の説明をお願いします。

#### 酒井課長

(資料に基づき説明)

- ・ 保育園 6 園の耐震診断を予定している。
- ・ 吉田ひまわり保育園の新園者を建設する。
- ・ (仮称) ぴよぴよランドは、掲載しているが年度がずれる可能性がある。
- ・ 高出保育園は、19年度建設予定であり、18年度に実施設計をする。
- ・ (仮称) 大門児童館は18年度建設し、19年1月開館予定
- ・ 高齢者福祉施設と併設する(仮称)洗馬児童館の実実施設計をする。
- ・ 元気っ子相談事業は、同時に対応する家庭教育室から説明する。
- ・ チルドレンミュージアムとして科学体験を千人規模で計画している。経費120万円で、100万円の補助を受ける。

#### 樋口室長

(当日配布資料に基づき説明)

- ・ 元気っ子相談事業は、元気っ子応援事業として実施する計画
- ・ 事業としては、子どもの心の問題に成長過程に応じた支援をしようとするもの
- ・ 3歳児健診から就学までの間の発達状態の確認し必要な対応する。
- ・ 事業概要は、心の成長相談事業により発達の確認、個別相談により発達の偏りへの対応、自立教育推進事業としてグレーゾーンの児童支援、就労支援事業まで行う。
- ・ 県下では駒ヶ根市が実施しているが、5歳児の健診プログラムがないため、この開発から推進する。
- ・ 個別の児童の元気っ子応援ファイルを作成し、学校へ引き継ぎ自立教育へつなげようとするもので県下初の取り組みであり、成果が期待される。

#### 百瀬委員長

ありがとうございました。以上のところで質疑がございましたらお願いします。

(なし)

元気っ子応援事業が目玉事業となりますね。予算を確保していただいで推進してください。

では次へまいります。社会教育課からお願いします。

#### 白木課長

(資料に基づき説明)

- ・ 生涯学習ガイドの作成は、合併特例交付金で全額を対応するもので、現在の「学びの道」に檜川地区が入っていないため掲載するもの。

### 山崎短歌館長

(資料に基づき説明)

- ・短歌フォーラムについては、来年第20回記念大会となる。検討委員会で様々な企画を設け実施したい。

### 白木課長

(資料に基づき説明)

- ・天体観測施設設備工事は、地球の宝石敷地内に「ペンション山彦」経営の斉藤さんから寄贈していただいた30センチ天体望遠鏡を設置するもの。

### 神戸次長

(資料に基づき説明)

- ・図書資料整備事業は、過去10年間の信毎の記事をデータベース化し利用者が検索できるようにするもの。
- ・博物館では、来年度ガイダンス棟を建設する。

### 山田課長

(資料に基づき説明)

- ・啓発事業について、来年度は企業との関係を重点として取り組む。

### 青木室長

(資料に基づき説明)

- ・継続事業を推進する。

### 百瀬委員長

はい、ここで区切らせていただきます。

42ページ以降で質疑がございましたらお願いします。

### 丸山委員

レザンホールについて、小中学校の音楽会は負担があっても開催したいと保護者の声があります。要望に応じていただければありがたいと思います。

### 岡本委員

関連してですが、ある学校の校長先生から使用にともなうお金をPTAを通じて集めたいとの話がありました。音楽会の使用料は20万円くらいになりますか。

### 北澤館長

通常、市内の小中学校が使用する場合はお金がかかりません。

### 岡本委員

小学校の半分の5校が開催しても、1校20万円であれば200万円になってしまいます。レザンホールに全部負担していただくか、他の予算から使用料を支払うことはできないでしょうか。全額減免の使用が多くなることは、レザンホールの経営も心配されます。子どものために必要であれば、教育委員会で別の予算を付け、音楽会をぜひ開催して欲しいと思います。

### 白木課長

日程的な調整ができればレザンホールは借りられます。催しの内容が学校の劇や

演奏会などの行事であればお金はかかりません。演奏家を招致して開催する費用はとて難しいと思います。

#### **百瀬委員長**

小中学校が自分たちが発表する演劇や音楽会で使う場合は、会場費はいらなわけですね。

#### **川手副館長**

小中学校が使用する場合は、100%の減免になります。

#### **藤村教育長**

学校の使用は無料になりますが、日程的には全部の学校には対応出来なくなります。片丘小学校は、特殊事情を考えてで開催したものです。

#### **丸山課長**

学校全部となると9月、10月は一般利用が制限されてしまいます。

#### **百瀬職務代理**

日程的には、小学校が10校あれば年に3校程度開催すれば3年間で全校が開催できますから、そのようにして出来るのではないのでしょうか。

#### **北澤館長**

恒常的な使用でなければ、基本的には断る理由はないです。ただスケジュールが空いている場合に限られます。

#### **丸山課長**

年間行事として1月に学校は予定を入れてしまいますので、各学校が全部レザンの予定を取ってしまえば他の催しにも影響します。

#### **百瀬職務代理**

保護者からは、「大変によいので」と希望があることも事実です。ですから、できれば2校、3校でよいので前向きに検討していただければと思います。

#### **川手副館長**

各学校から使用申込があれば断ることが出来なくなってしまいますから、教育総務課でそのような方向でまとめていただければと思います。

#### **百瀬委員長**

校長会で調整していただくようお願いします。

#### **北澤館長**

指定管理者に指定されましたが、どんどん経費は削られてきます。皆さんに迷惑をかけないようにやりくりしてますが、そのような制度の下で運営されていることもご理解いただきたいと思います。

#### **丸山課長**

払うものは払い、もらうものはもらうとの原則も必要で、県でもはじめています。これが原則だと思います。

#### **百瀬委員長**

そのへんの相談もお願いします。

## 百瀬職務代理

使用料が15万円だったら、7万円、8万円もらうことでもよいのではないですか。

## 丸山委員

受益者負担ということも含めて、親たちには「それでもいい」という声もありますからお願いしたいと思います。広丘小学校の体育館は、小さいので親も全部入りきれない状況もあります。

せっかく聴くなら良いホールで小学校は6年間で1回、中学校は3年間で1回はお願いしたいと思います。

## 百瀬委員長

そのような考え方でよろしいですか。

## 委員

(異議なし)

## 百瀬委員長

私から一つお聞きしますが、同和関係団体活動補助金は今でもありますか。

## 青木室長

同和対策特別措置法の中で33年間続き、平成14年3月31日に措置法が廃止になりました。市でもかつては、洗馬にある部落解放同盟塩尻支部へ500万円ほどの補助をしていましたが、年々減らし昨年度は190万円、本年度は150万円、18年度まで補助し19年度はゼロとすることで団体と話しが出来ています。

## 百瀬委員長

わかりました。

## 丸山委員

自然博物館について、今年改称されて新規にPRしていくなどの計画はありますか。子ども達も塩尻の自然を理解していくような取り組みが必要ではないかと思いますが。

## 白木課長

自然博物館として何もしないということではありません。昨年は10周年特別展で通常予算よりは多く、また、通常に戻っていますが、来年も備品費の計上や講演会の計画をしており、重点施策には載っておりませんが計画はありますのでご理解をいただきたいと思います。

## 百瀬委員長

他にございますか。(なし)

それではスポーツ振興課から説明をお願いします。

## 竹原課長

(資料に基づき説明)

- ・小坂田公園、北部公園管理事務所経費は、市民プールの特に幼児用プールが20から25センチの傾斜が出てしまい安全確保に対応するもの。

- ・ 体育施設管理委託料は、檜川地区の施設を常駐で体協管理ができるように増額するもので、月曜日の開館に対応する増額もしている。
- ・ 体育施設整備事業では、市立体育館の耐震診断を行い、結果により19年度の改修計画とあわせて実施設計に対応するもの。野球場は外野90メートルを98メートルに延長するもの。

**百瀬委員長**

ありがとうございました。質疑等はございますか。(なし)

最終的には、来月の25日の査定により決定するということですので、それまでは内部資料として取扱いをお願いします。

それでは、議事を終了しその他に入りますが、事務局からはございますか。

**小島担当課長**

お願いするものはございません。

**百瀬委員長**

委員の皆さんからはいかがですか。(なし)

このあとに協議会もございますので、何かございましたらその席でお願いいたします。

それでは、以上で12月定例教育委員会を終了いたします。どうもご苦労様でございました。

**6 閉 会**

- 午後4時34分に閉会する。

以上

平成18年1月27日

署 名

委 員 長

---

同職務代理者

---

委 員

---

委 員

---

教 育 長

---

記 録 職 員 教育総務課  
教育企画担当課長

---